

第 34 回 支部総会資料

2026 年 5 月 22 日（金）



公益社団法人 日本コンクリート工学会

近 畿 支 部

目 次

| | |
|----------------------------------|--------|
| 1. 2025 年度 事業報告および収支決算について | - 3 - |
| 2. 2026 年度 事業計画および収支予算について | - 10 - |
| 3. 支部執行部の体制について..... | - 14 - |
| 4. 2025 年度表彰について | - 17 - |
| 5. 支部会員数の推移について..... | - 18 - |
| 6. 本部からの報告について | - 19 - |

1. 2025 年度 事業報告および収支決算について

事業報告

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

支部執行委員会をはじめ各種委員会の多くは Web 会議を中心により開催され、一部対面会議を実施した。支部総会、特別講演については対面を基本として開催し、同時に Web 配信も実施した。行事関連では、親子体験イベント、一般市民向け見学会、丹後震災記念館 見学会が開催された。2025 年度は支部活動と並行し、2026 年度に開催される大会に向けた準備活動が活発に進められた。

(1) 執行委員会

1) 第 1 回

開催日：2025 年 5 月 20 日（火）

場 所：大阪科学技術センター（対面）および Zoom（Web）

出席者：43 名

主な内容：支部総会資料、前年度収支決算、内部監査報告、今年度活動計画、予算 他

2) 第 2 回

開催日：2025 年 8 月 25 日（月）

場 所：NLC 新大阪 8 号館 903 号室、Zoom（Web）併用

出席者：23 名（対面出席者）

主な内容：支部総会開催の報告、2025 年度事業計画の進め方、委員会の活動計画 他

3) 第 3 回

開催日：2025 年 12 月 24 日（水）

場 所：オンライン開催（Zoom）

出席者：40 名

主な内容：2025 年度事業報告、2026 年度事業計画、執行部改選方針、支部総会の開催方針、委員会からの活動状況報告、2026 年年次大会関係 他

4) 第 4 回

開催日：2026 年 3 月 11 日（水）

場 所：オンライン開催（Zoom）

出席者：46 名

主な内容：支部執行委員の選定、支部奨励賞の選考、事業計画および収支予算、支部総会の計画、2026 年年次大会関係 他

(2) 支部執行部候補者推薦委員会

開催日：2025年12月8日（月）

場所：オンライン開催（Zoom）

出席者：3名

主な内容：支部執行部改選内容と体制、スケジュールの検討 他

(3) 支部幹部・顧問合同会議

開催日：2025年12月11日（木）

場所：オンライン開催（Zoom）

出席者：12名

主な内容：支部執行部改選の進め方、支部総会の座談会、特別講演、年次大会 他

(4) 支部総会

開催日：2025年5月20日（火）

場所：大阪科学技術センター（対面）および Zoom（Web）

出席者：53名、オンライン24名

※ 支部総会資料は支部ホームページに掲載

(5) 支部奨励賞表彰式

開催日：2025年5月20日（火）

場所：大阪科学技術センター（対面）および Zoom（Web）

※ 奨励賞の受賞者2名に賞状と記念品を授与（応募者2名）

(6) 講演会およびセミナー

1) 特別講演会

開催日：2025年5月20日（火）

場所：大阪科学技術センター（対面）および Zoom（Web）

講演題目：「PVC膜を型枠利用した吹付けコンクリートによる
RCシェルドーム構造物について」

講演者：第一部 構造設計について 金子寛明氏（鹿島建設㈱建築設計本部）
第二部 材料施工について 閑田徹志氏（鹿島建設㈱技術研究所）

2) 親子体験イベント「第3回 コンクリートっておもしろい！」

日時：2025年11月22日（土）10:00～16:30

場所：京都市青少年科学センター 2階 休憩ホール&多目的室

参加者数：226名

(7) 見学会

一般市民向け見学会「新名神高速道路 淀川橋工事 現場見学会」

日 時：2025年3月27日（金）13:00～16:00

見学場所：新名神高速道路 淀川橋工事

参加者数：26名

(8) 研究専門委員会等

1) 各種コンクリートの品質管理におけるDX化・省力化および合理化に関する調査研究委員会

委員長：武田 宇浦（明石工業高等専門学校）

活動期間：2025年度～2027年度

委員数：委員長1名、幹事長1名、幹事7名、委員17名 計26名

委員会活動：

- ① 2025年5月30日(金) 9:00～10:00 第1回幹事会 Web7名
- ② 2025年7月28日(月) 15:00～17:00 第1回委員会 対面19名、Web3名
- ③ 2025年8月4日(月) 13:00～14:00 第2回幹事会 Web7名
- ④ 2025年10月6日(月) 15:00～17:15 第2回委員会 対面20名、Web5名
- ⑤ 2026年1月30日(金) 15:00～17:15 第3回委員会 対面14名、Web4名

2) 丹後震災記念館調査WG

委員長：未定（委員会発足のための準備WGのため）

活動期間：2025年度～

委員数：未定

活動：

見学会「（執行委員会有志を対象とした）丹後震災記念館 見学会」

日 時：2025年8月18日（月）8:45～18:00

見学場所：丹後震災記念館、峰山小学校

参加者数：8名（+京丹後市教育委員会の方2名）

(9) コンクリート工学年次大会 2026（奈良）実行委員会

委員長：鎌田 敏郎（大阪大学大学院）

全体委員会（4月30日）

部会長等会議（10月29日、1月8日）

各部会随時開催（総務部会、講演部会、特別講演部会、テクノプラザ部会、生コンセミナー一部会、KOC部会、事業部会、構造物診断セミナー部会）

(10) 他学協会等との連携

1) セメント・コンクリート関西発表会 2025

コンクリート研究会主催、当支部協賛

開催日：2025年11月27日（木）10:00～17:30

場所：アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪（Web 併用）

2) 第39回コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本に関する研修会

（公社）土木学会 関西支部主催、当支部後援

開催日：2025年9月29日（月）9:20～17:50、30日（火）9:20～17:40

場所：御堂会館（Web 併用）

3) 第22回圧送技術研究会

日本建築学会近畿支部・近畿生コンクリート圧送協同組合共催、当支部後援

開催日：2026年2月20日（金）13:30～17:00

場所：大阪工業大学 梅田キャンパス 3階 常翔ホール

(11) 収支決算

1) 貸借対照表 令和8年3月31日現在

(単位円)

令和8年3月31日現在

公益社団法人日本コンクリート工学会 近畿支部

| 借 方 | | 貸 方 | |
|--------------|-----------|----------------|------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 資 産 | | 負 債 | |
| I 流動資産 | | I 流動負債 | |
| 1. 現 金 | | 1. 預 り 金 | |
| 2. 普 通 預 金 | 461,978 | 2. 未 払 金 | |
| 3. 当 座 預 金 | | | |
| 4. 定 期 預 金 | | | |
| 5. 未 収 金 | | 資 本 | |
| 6. 本 部 預 け 金 | 2,800,000 | I 出 資 金 | |
| | | II 剰 余 金 | |
| | | 1. 前 期 繰 越 損 益 | 4,703,496 |
| | | 2. 当 期 損 益 | -1,441,518 |
| 計 | 3,261,978 | 計 | 3,261,978 |

三菱UFJ銀行新大阪駅前店

2) 2025 年度 一般正味財産増減計算書

令和 7 年度一般正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------------|------------|------------|------------|
| 1. 収入の部 | | | |
| (1) 事業収益 | | | |
| 1) 講演会等収益 (見学会含む) | 0 | 0 | 0 |
| 2) 業務援助報酬 (技士・主任技士) | 0 | 0 | 0 |
| 3) 業務援助報酬 (診断士) | 0 | 0 | 0 |
| 事業収入計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) その他収益 | | | |
| 1) 受入送料 | 0 | 0 | 0 |
| 2) 受取利息 | 1,222 | 436 | 786 |
| 3) 懇親会参加費収益 | 132,000 | 400,000 | -268,000 |
| 4) 雑収益 | 0 | 0 | 0 |
| 5) 年次大会還元金 | 0 | 0 | 0 |
| 6) 本部よりの交付金 | 1,721,940 | 1,746,260 | -24,320 |
| その他収益計 | 1,855,162 | 2,146,696 | -291,534 |
| 合 計(A) | 1,855,162 | 2,146,696 | -291,534 |
| 2. 支出の部 | | | |
| (1) 事業費 | | | |
| 1) 調査研究事業費 | 249,217 | 525,546 | -276,329 |
| 2) 広報事業費 | 161,270 | 951,670 | -790,400 |
| 3) 講演会等事業費 (見学会含む) | 1,137,613 | 512,981 | 624,632 |
| 4) 表彰事業費 | 45,980 | 91,564 | -45,584 |
| 5) その他費用 | 0 | 0 | 0 |
| 事業費計(a) | 1,594,080 | 2,081,761 | -487,681 |
| (2) 管理費 | | | |
| 1) 総会費 | 624,019 | 480,443 | 143,576 |
| 2) 執行委員会費 | 64,078 | 28,140 | 35,938 |
| 3) 事務委託費 | 792,000 | 792,000 | 0 |
| 4) 旅費交通費 | 0 | 1,960 | -1,960 |
| 5) 通信費 | 78,483 | 112,412 | -33,929 |
| 6) 消耗品費 | 6,080 | 2,754 | 3,326 |
| 7) 印刷費 | 0 | 0 | 0 |
| 8) 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 |
| 9) 借室料 | 132,000 | 132,000 | 0 |
| 10) 手数料 | 5,940 | 4,950 | 990 |
| 11) その他雑費 | 0 | 238,810 | -238,810 |
| 管理費合計(b) | 1,702,600 | 1,793,469 | -90,869 |
| 経常費用合計(B=a+b) | 3,296,680 | 3,875,230 | -578,550 |
| 当期正味財産増減額(C=A-B) | -1,441,518 | -1,728,534 | 287,016 |
| 正味財産期首残高(D) | 4,703,496 | 6,432,030 | -1,728,534 |
| 正味財産期末残高(C+D) | 3,261,978 | 4,703,496 | -1,441,518 |

3) 監査報告書

令和8年5月18日

公益社団法人日本コンクリート工学会
会長 前川 宏 一 殿

内部監査報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度における会計および業務の監査を行い、適切に執行されていることを認めます。

以上

公益社団法人日本コンクリート工学会 近畿支部

検査役

前田 朗



2. 2026年度 事業計画および収支予算について

事業計画

(2026年4月1日～2027年3月31日)

支部活性化のあり方について執行委員会で議論を重ねながら、各委員会が連携をとり、会員や市民が参加可能な新たな形式での行事等を企画するなどの取り組みを進めることとする。2026年7月開催のコンクリート工学年次大会 2026（奈良）に向けての準備と総括を行う。

(1) 執行委員会

年4回（5月、7月、12月、2月）実施予定

(2) 顧問・幹部合同会議

11月実施予定

(3) 支部総会

開催日：2026年5月22日（金）13:30～14:20

場 所：エル・おおさか（南 1023 会議室）（オンライン同時配信）

(4) 支部奨励賞表彰式

開催日：2026年5月22日（金）16:30～16:50

場 所：エル・おおさか（南 1023 会議室）（オンライン同時配信）

表彰人数：3名

(5) 講演会およびセミナー

1) 座談会

開催日：2026年5月22日（金）14:30～15:30

場 所：エル・おおさか（南 1023 会議室）（オンライン同時配信）

テ ー マ：「JCI のさらなる活性化と発展に向けて」

～近畿支部での意見交換を通して～

登壇者：JCI 前川会長、鎌田支部長およびパネラー

2) 特別講演会

開催日：2026年5月22日（金）15:30～16:30

場 所：エル・おおさか（南 1023 会議室）（オンライン同時配信）

講演題目：「セメント産業における資源循環およびカーボンニュートラル実現に向けた
取り組み」

講演者：谷村充氏（一般社団法人セメント協会研究所長）

3) 会員向けコンクリートセミナー（若手技術者向けコンクリート講座）

開催日：検討中

場所：検討中

内容：検討中

4) 会員向け見学会

開催日：検討中

場所：検討中

内容：検討中

(6) 研究専門委員会等

1) 各種コンクリートの品質管理におけるDX化・省力化および合理化に関する調査研究委員会

委員長：武田 宇浦（明石工業高等専門学校）

活動期間：2025年4月～2027年3月の2年間（報告会は2027年度中）

委員数：幹事8名、委員19名

活動計画：①コンクリートの品質管理における省力化・合理化・DX化

②効果的な人材育成・技術継承に向けた省力化・合理化

③D&Iを視野に入れた省力化・合理化

以上の3つの分科会で具体的に検討を進め、広く活用できるコンテンツの共有を目指す。

2) 丹後震災記念館の調査ワーキング

委員長：（未定）

活動期間：2025年度～2026年度

委員数：未定

活動計画：2026年度中に正式に委員会として立ち上げを行うかどうかを判断する。昭和2年（1927年）3月7日に発生し丹後地方に甚大な被害をもたらした丹後大震災（北丹後地震）の記憶を後世に伝えるため、昭和4年（1929年）12月に竣工された丹後震災記念館を含む京丹後市の貴重な建造物を調査することを目的とする。

(7) 表彰事業

公募により支部奨励賞を3件程度選考のうえ、表彰事業を実施する。

(8) コンクリート工学会年次大会 2026（奈良）実行委員会

委員長：鎌田 敏郎（大阪大学大学院）

委員数：93名

部会長等会議（4月23日）、記者会見（5月21日）、全体委員会（6月）

コンクリート工学会年次大会2026（奈良）を2026年7月8日（水）～10日（金）の日程により開催。

(9) 収支予算

令和8年度収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------------|------------|------------|------------|
| 1. 収入の部 | | | |
| (1) 事業収益 | | | |
| 1) 講演会等収益 (見学会含む) | 0 | 0 | 0 |
| 2) 業務援助報酬 (技士・主任技士) | 0 | 0 | 0 |
| 3) 業務援助報酬 (診断士) | 0 | 0 | 0 |
| 事業収入計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) その他収益 | | | |
| 1) 受入送料 | 0 | 0 | 0 |
| 2) 受取利息 | 0 | 0 | 0 |
| 3) 懇親会参加費収益 | 150,000 | 150,000 | 0 |
| 4) 雑収益 | 0 | 0 | 0 |
| 5) 年次大会還元金 | 0 | 0 | 0 |
| 6) 本部よりの交付金 | 1,741,000 | 1,726,000 | 15,000 |
| その他収益計 | 1,891,000 | 1,876,000 | 15,000 |
| 合 計(A) | 1,891,000 | 1,876,000 | 15,000 |
| 2. 支出の部 | | | |
| (1) 事業費 | | | |
| 1) 調査研究事業費 | 650,000 | 1,000,000 | -350,000 |
| 2) 広報事業費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 3) 講演会等事業費 (見学会含む) | 1,250,000 | 1,050,000 | 200,000 |
| 4) 表彰事業費 | 70,000 | 60,000 | 10,000 |
| 5) その他費用 | 0 | 0 | 0 |
| 事業費計(a) | 2,170,000 | 2,310,000 | -140,000 |
| (2) 管理費 | | | |
| 1) 総会費 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 2) 執行委員会費 | 140,000 | 70,000 | 70,000 |
| 3) 事務委託費 | 1,056,000 | 792,000 | 264,000 |
| 4) 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 |
| 5) 通信費 | 80,000 | 80,000 | 0 |
| 6) 消耗品費 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 7) 印刷費 | 0 | 0 | 0 |
| 8) 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 |
| 9) 借室料 | 132,000 | 132,000 | 0 |
| 10) 手数料 | 15,000 | 15,000 | 0 |
| 11) その他雑費 | 0 | 0 | 0 |
| 管理費合計(b) | 1,943,000 | 1,609,000 | 334,000 |
| 経常費用合計(B=a+b) | 4,113,000 | 3,919,000 | 194,000 |
| 当期正味財産増減額(C=A-B) | -2,222,000 | -2,043,000 | -179,000 |
| 正味財産期首残高(D) | 3,261,978 | 4,703,496 | -1,441,518 |
| 正味財産期末残高(C+D) | 1,039,978 | 2,660,496 | -1,620,518 |

3. 支部執行部の体制について

支部執行部 51 名のうち改選の対象者は 23 名（支部幹事 6 名、支部執行委員 17 名）の他、任期途中で交代する支部執行委員 1 名、計 24 名が改選の対象になっている。

これらの改選対象者については支部幹部・顧問合同会議での議論を踏まえて支部執行部候補者推薦委員会で候補者を選定し、支部長に答申を行ったうえで支部執行委員会に諮り、次ページに示す体制とした。

(1) 支部長および副支部長

任期中につき、改選対象外。

(2) 支部幹事および支部執行委員

- ① 任期満了の支部幹事 6 名全員を再任とし、支部執行委員 17 名のうち 15 名は再任とした。なお、2 名が新任として加わった。

(3) 総務委員会、行事広報委員会、調査研究委員会の委員長、副委員長

- ・総務委員会 委員長：辻村 隆氏、副委員長：上田 尚史氏、坂田 博史氏、高谷 哲氏
- ・広報・行事委員会 委員長：武田 宇浦氏、副委員長：栗延 正成氏、三方 康弘氏
- ・調査・研究委員会 委員長：山本 貴士氏、副委員長：抜木 幸次氏、麓 隆行氏、
山崎 順二氏

(参考)

顧問の退任はなく、顧問 4 名を再任とした。

<2026年度 支部執行部体制>

| 役職 | 氏名 | 所属 | 任期 | | 改選内容 | | | 備考 |
|-----------|---------------------------|---------------------|---------------------------|--------|------|----|-----|----|
| | | | 2026.5 | 2027.5 | 再任 | 交代 | 役職替 | |
| 支部 執行部 | 支部長 | 鎌田 敏郎 | 大阪大学大学院 | | ○ | | | |
| | 副支部長 | 鶴田 浩章 | 関西大学 | | ○ | | | |
| | 支部幹事 | 上田 尚史 | 関西大学 | | ○ | | | |
| | | 栗延 正成 | 大阪兵庫生コンクリート工業組合 | | ○ | | | |
| | | 坂田 博史 | (株)建研 | ○ | | ○ | | |
| | | 高谷 哲 | 京都大学大学院 | ○ | | ○ | | |
| | | 武田 字浦 | 明石工業高等専門学校 | ○ | | ○ | | |
| | | 辻村 隆 | (株)AIBAS | ○ | | ○ | | |
| | | 抜木 幸次 | (株)中研コンサルタント 大阪技術センター | ○ | | ○ | | |
| | | 麓 隆行 | 近畿大学 | | ○ | | | |
| | | 三方 康弘 | 大阪工業大学 | ○ | | ○ | | |
| | | 山崎 順二 | (株)浅沼組 | | ○ | | | |
| | 山本 貴士 | 京都大学大学院 | | ○ | | | | |
| | 支部執行委員 | 荒木 正幸 | 三井住友建設(株) | ○ | | | ○ | 新任 |
| | | 荒巻 智 | 西日本旅客鉄道(株) | | ○ | | | |
| | | 石川 繁樹 | 太平洋セメント(株) 関西四国支店 技術部 | | ○ | | | |
| | | 市岡 有香子 | (一財)日本建築総合試験所 | ○ | | ○ | | |
| | | 伊藤 尚子 | 大和ハウス工業(株) 建築技術研究所 | ○ | | ○ | | |
| | | 今村 壮宏 | 西日本高速道路(株) 技術本部 | | | | | |
| | | 大西 俊輔 | 大阪ガス(株) エンジニアリング部 土木技術チーム | ○ | | ○ | | |
| | | 大前 祐樹 | 和歌山県生コンクリート工業組合 | | ○ | | | |
| | | 加藤 隆 | 大成建設(株) 土木部 技術部 技術室 | | ○ | | | |
| | | 川崎 佑磨 | 立命館大学 | | ○ | | | |
| | | 岸本 一蔵 | 近畿大学 | ○ | | ○ | | |
| | | 北村 朋恵 | 清水建設(株) 関西支店 | ○ | | ○ | | |
| | | 木村 文彦 | (株)シーエスインスペクター 技術部 | | ○ | | | |
| | | 木村 方哉 | (株)大林組 土木事業部 工事第二部 | ○ | | ○ | | |
| | | 熊野 知司 | 摂南大学 工学部 都市環境工学科 | ○ | | ○ | | |
| | | 河野 裕一 | (株)フローリック 関西支店 | ○ | | ○ | | |
| | | 齋藤 公生 | 鹿島建設(株) 関西支店 土木部 | ○ | | ○ | | |
| | | 境 芳樹 | (株)奥村組 西日本支社 | ○ | | | ○ | 新任 |
| | | 志道 昭郎 | ピーエスコンストラクション(株) | | ○ | | | |
| | | 志村 敦 | 阪神高速道路(株) | ○ | | ○ | | |
| | 城井 優季 | (株)オーテック | | ○ | | | | |
| | 竹内 崇 | 神戸大学大学院 工学研究科 建築学専攻 | | ○ | | | | |
| | 田中 純一 | UBE三菱セメント(株) | | ○ | | | | |
| | 友成 弘樹 | (株)IHインフラシステム | ○ | | ○ | | | |
| | 中川 哲朗 | 住友大阪セメント(株) | | ○ | | | | |
| | 仲谷 恵美 | 和泉生コンクリート(株) 技術課 | ○ | | ○ | | | |
| | 橋本 崇志 | 東洋建設(株) | | ○ | | | | |
| 樋口 勝司 | シーカ・ジャパン(株) | | ○ | | | | | |
| 福田 圭祐 | ジェイール西日本コンサルタンツ(株) 土木設計本部 | ○ | | ○ | | | | |
| 福原 風咲 | 中央復建コンサルタンツ(株) | ○ | | ○ | | | | |
| 福山 智子 | 立命館大学 | | ○ | | | | | |
| 藤原 規雄 | (株)国際建設技術研究所 | | ○ | | | | | |
| 三木 朋広 | 神戸大学大学院 | ○ | | ○ | | | | |
| 水越 睦視 | 神戸高等専門学校 | | ○ | | | | | |
| 安田 慎吾 | 大阪広域生コンクリート協同組合 | | ○ | | | | | |
| 山田 藍 | (株)竹中工務店 | | ○ | | | | | |
| 山田 宏 | 大阪産業大学 | ○ | | ○ | | | | |
| 吉田 夏樹 | 大阪大学大学院 工学研究科 | | ○ | | | | | |
| 合計 | | | 24 | 27 | 22 | 2 | 0 | |

【参考:支部付き】

| 支部付き | 顧問 | 氏名 | 所属 | 2026.5 | 2027.5 | 再任 退任 役職替 | | |
|------|----|-------|------------------------|--------|--------|-----------|----|-----|
| | | | | | | 再任 | 退任 | 役職替 |
| 支部付き | 顧問 | 井上 晋 | 大阪工業大学 | | ○ | | | |
| | | 永山 勝 | 大阪大学大学院 兼 (株)浅沼組 | | ○ | | | |
| | | 西山 峰広 | 京都大学大学院 | | ○ | | | |
| | | 森川 英典 | 神戸大学大学院 | | ○ | | | |
| | | 重本 敬人 | (一社)プレストレストコンクリート建設業協会 | | | | | |

【参考:本部付き】

| 本部 | 支部担当理事 検査役 | 氏名 | 所属 | 2026.5 | 2027.5 | 再任 交代 役職替 | | |
|----|---------------|------|-----------------|--------|--------|-----------|----|-----|
| | | | | | | 再任 | 交代 | 役職替 |
| 本部 | 支部担当理事 | 谷 昌典 | 京都大学大学院 | | ○ | | | |
| | | 前田 朗 | 大阪兵庫生コンクリート工業組合 | | ○ | | | |

<2026年度委員会体制>

| 委員会 | 役職 | 氏名 | 所属 | 備考 |
|------------------|-----------------------------------|--------|---|----|
| 総務委員会 (16名) | 委員長 | 辻村 隆 | (株)AIBAS | |
| | 副委員長 | 上田 尚史 | 関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 | |
| | | 坂田 博史 | (株)建研 大阪支店 | |
| | | 高谷 哲 | 京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 | |
| | 委員 | 荒巻 智 | 西日本旅客鉄道(株) 鉄道本部 構造技術室 | |
| | | 市岡 有香子 | (一財)日本建築総合試験所 試験研究センター 構造部 数値解析室 | |
| | | 今村 壮宏 | 西日本高速道路(株) 技術本部 技術環境部 構造技術課 | |
| | | 岸本 一蔵 | 近畿大学 建築学部 建築学科 | |
| | | 北村 朋恵 | 清水建設(株) 関西支店 土木技術部 | |
| | | 木村 文彦 | (株)シーエスインスペクター 技術部 | |
| | | 河野 裕一 | (株)フローリック 関西支店 | |
| | | 志道 昭郎 | ピーエス・コンストラクション(株) 大阪支店 土木技術部 | |
| | | 仲谷 恵美 | 和泉生コンクリート(株) 技術課 | |
| | | 橋本 崇志 | 東洋建設(株) 大阪本店 土木技術部 | |
| | | 樋口 勝司 | シーカ・ジャパン(株) | |
| 福田 圭祐 | ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 企画総務本部 土木設計本部 | | | |
| 広報行事委員会 (20名) | 委員長 | 武田 字浦 | 明石工業高等専門学校 都市システム工学科 | |
| | 副委員長 | 栗延 正成 | 大阪兵庫生コンクリート工業組合 | |
| | | 三方 康弘 | 大阪工業大学 工学部 都市デザイン工学科 | |
| | | 荒木 正幸 | 三井住友建設(株) 大阪支店 土木営業部 土木営業第一グループ | ※ |
| | 委員 | 石川 繁樹 | 太平洋セメント(株) 関西四国支店 技術部 | |
| | | 大西 俊輔 | 大阪ガス(株) ガス製造・エンジニアリング部 土木技術チーム | |
| | | 加藤 隆 | 大成建設(株) 土木部 技術部 技術室 | |
| | | 川崎 佑磨 | 立命館大学 理工学部 都市システム工学科 | |
| | | 木村 方哉 | (株)大林組 大阪本店 土木事業部 生産マネジメント部 | |
| | | 齋藤 公生 | 鹿島建設(株) 関西支店 土木部 | |
| | | 境 芳樹 | (株)奥村組 土木本部 土木設計部設計3課 | ※ |
| | | 城井 優季 | (株)オーテック | |
| | | 竹内 崇 | 神戸大学大学院 工学研究科 建築学専攻 | |
| | | 友成 弘樹 | (株)IHIインフラ建設 橋梁事業部 PC技術部2G | |
| | | 中川 哲朗 | 住友大阪セメント(株)大阪支店 | |
| | | 福原 凧咲 | 中央復建コンサルタンツ(株) 構造系部門 橋梁・長寿命化グループ | |
| | | 水越 睦視 | 神戸市立工業高等専門学校 都市工学科 | |
| | | 安田 慎吾 | 大阪広域生コンクリート協同組合 | |
| 山田 藍 | (株)竹中工務店 大阪本店 技術部 建築技術グループ | | | |
| 吉田 夏樹 | 大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻 | | | |
| 調査研究委員会 (13名) | 委員長 | 山本 貴士 | 京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 | |
| | 副委員長 | 抜木 幸次 | (株)中研コンサルタント 大阪技術センター 調査診断第2グループ | |
| | | 麓 隆行 | 近畿大学 理工学部 社会環境工学科 | |
| | | 山崎 順二 | (株)浅沼組 技術研究所兼大阪本店 建築部 品質管理室 | |
| | 委員 | 伊藤 尚子 | 大和ハウス工業(株) 総合技術研究所 建築技術研究部 材料インスペクショングループ | |
| | | 大前 祐樹 | 和歌山県生コンクリート工業組合 | |
| | | 熊野 知司 | 摂南大学 理工学部 都市環境工学科 | |
| | | 田中 純一 | UBE三菱セメント(株) 大阪支店 営業統括部 技術グループ | |
| | | 志村 敦 | 阪神高速道路(株) 技術部 | |
| | | 福山 智子 | 立命館大学 理工学部 建築都市デザイン学科 | |
| | | 藤原 規雄 | (株)国際建設技術研究所 東大阪支店 | |
| | | 三木 朋広 | 神戸大学大学院 工学研究科 市民工学専攻 | |
| 山田 宏 | 大阪産業大学 工学部 都市創造工学科 | | | |

(備考欄の※は新任者を示す)

4. 2025 年度表彰について

総務委員会において「近畿支部奨励賞」の応募スケジュール等を検討のうえ、コンクリート工学会誌に会告を掲載して募集を行い、2025年12月19日（金）に締め切ったところ3件の応募があった。その後、調査研究委員会において表彰内規および表彰細則に則り、応募資格および審査基準（独創性、萌芽性および将来性）に対する審議を行った。さらに、受賞候補の選考経過ならびに選定理由が支部執行委員会に報告され、3件の応募者を受賞者とする事が決定した。

受賞者は以下の3名である（50音順）。

- ・新井 真^{あらい まこと}（一般財団法人日本建築総合試験所）
「加熱冷却後のコンクリートから採取したコアの圧縮強度試験で測定したひずみに基づく火災による劣化深さの推定」
コンクリート工学年次論文集、Vol.47、2025
- ・寺内 理紀^{てらうち りき}（京都大学大学院）
「高圧縮変動軸力を受ける鉄筋コンクリート造耐力壁の力学挙動に関する研究」
コンクリート工学年次論文集、Vol.47、2025
- ・早川 岬希^{はやかわ みさき}（立命館大学大学院）
「Visualized Moisture Distribution in Cement Paste
by Electrical Impedance Tomography」
Journal of Advanced Concrete Technology、Vol.23、2025

5. 支部会員数の推移について

| 年 度 | 個人会員 | | | 団体会員 | | | | | 備考 | |
|--------------------------|------|----|-----|------|-----|----|----|----|----|---------|
| | 正 | 学生 | 合計 | 第1種 | 第2種 | | | | | 合計 |
| | | | | | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | | |
| 2001 (H13) | | | 996 | | | | | | 41 | 近畿支部の記録 |
| 2002 (H14) | | | 994 | | | | | | 51 | |
| 2003 (H15) | | | 992 | | | | | | 36 | |
| 2004 (H16) | | | | | | | | | | |
| 2005 (H17) | | | | | | | | | | |
| 2006 (H18) | | | | | | | | | | |
| 2007 (H19) | | | | | | | | | | |
| 2008 (H20) | | | | | | | | | | |
| 2009 (H21) | | | | | | | | | | |
| 2010 (H22) | | | 895 | | | | | | 36 | |
| 2011 (H23) | 789 | 22 | 811 | 5 | 0 | 0 | 4 | 27 | 36 | 本部照会 |
| 2012 (H24) | 739 | 38 | 777 | 5 | 0 | 0 | 3 | 30 | 38 | |
| 2013 (H25) | 710 | 35 | 745 | 5 | 0 | 0 | 3 | 32 | 40 | |
| 2014 (H26) | 686 | 51 | 737 | 4 | 0 | 0 | 3 | 35 | 42 | |
| 2015 (H27) | 676 | 47 | 723 | 4 | 0 | 0 | 3 | 36 | 43 | |
| 2016 (H28) | 711 | 26 | 737 | 5 | 0 | 0 | 3 | 36 | 44 | |
| 2017 (H29) | 723 | 38 | 761 | 5 | 0 | 0 | 3 | 36 | 44 | |
| 2018 (H30) | 701 | 51 | 752 | 4 | 0 | 0 | 3 | 39 | 46 | |
| 2019 (R1) | 724 | 22 | 746 | 4 | 0 | 0 | 3 | 38 | 45 | |
| 2020 (R2) | 712 | 14 | 726 | 4 | 0 | 0 | 3 | 37 | 44 | |
| 2021 (R3) | 699 | 17 | 716 | 4 | 0 | 0 | 3 | 39 | 46 | |
| 2022 (R4) | 675 | 27 | 702 | 5 | 0 | 0 | 3 | 38 | 46 | |
| 2023 (R5) | 661 | 39 | 700 | 5 | 0 | 0 | 3 | 39 | 47 | |
| 2024 (R6) | 648 | 45 | 693 | 4 | 0 | 0 | 3 | 39 | 46 | |
| 2025 (R7) | 654 | 27 | 681 | 5 | 0 | 0 | 3 | 41 | 49 | |
| ※2025年度末（2026年4月1日現在）の最新 | | | | | | | | | | |

※2011 (H23) 年度から 2022 (R4) 年度は、各年度末現在の会員数を示す

6. 本部からの報告について

令和 7(2025)年 5 月以降、令和 8(2026)年 3 月末までの 9 回の理事会は、全て対面+Zoom を使用した Web 併用会議にて開催された。

本部理事会における決議および報告の内容詳細については、理事会における守秘義務順守に配慮し、主として議事項目のみを以下に列記する。

(1) 5 月定例理事会（令和 7 年 5 月 22 日）

- ・令和 6 年度事業、令和 6 年度計算書類等、助成金制度（前期）候補者、理事と本学会間の取引（工学論文集外部査読・会誌原稿執筆料）、年次大会実行委員会決起会への補助、JCI 規準の改正原案の作成体制、会誌会告、年次論文集頒価、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・業務執行理事等職務執行状況、各支部執行部体制の変更、支部交付金、主要刊行物販売実績、報告会参加費金額の変更、経産省受託研究に係る契約状況、会員と fib の論争の現況、JCI-TCI コラボレーション委員会への助成金支給決定、の各項目について報告があった。

(2) 6 月定例理事会（令和 7 年 6 月 17 日）

- ・役員賠償責任保険の更新、専務理事の報酬、年次大会 2025 運営補助業務委託、JCMAC3-U 英語版の貸与期間および WG 活動期間の 1 年間延長、内規・規定の制定、会誌会告、委員会・委員の異動、の各項目について決議した。
- ・第 58 回定時社員総会の委任状の代理人選定、経産省受託研究事業の内示、海外出張計画、創立 60 周年記念式典・記念祝賀会の次第、の各項目について報告があった。

(3) 6 月臨時理事会（令和 7 年 6 月 17 日）

- ・令和 7 年度役付理事の選定、令和 7 年度会長に事故があるときの職務代行に当たる副会長の順序の決定、令和 7 年度理事の職務の分担の決定、の各項目について決議した。
- ・令和 7 年度定例理事会開催日程、創立 60 周年記念式典・記念祝賀会の次第、の各項目について報告があった。

(4) 7 月定例理事会（令和 7 年 7 月 24 日）

- ・令和 7 年度会計監査報酬、端島における試験施工に関する基本覚書および同データ取扱いに関する契約、社員総会で提出された意見書に対する回答、主任技士試験に関する要望に対する回答、規程の改正、出版物の頒価、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・令和 7 年 4 月～5 月会計、業務執行理事等職務執行状況、支部執行委員の異動（四国支部・近畿支部）、技士・主任技士研修受講申込者数、診断士試験会場・受験申込者数、海外出張計画、防災学術連携体連携委員の交代、の各項目について報告があった。

(5) 8月定例理事会（令和7年8月26日）

- ・2025年度コンクリート診断士合格者、JCMACシリーズのレンタル料改訂、重要行事に関する事項の一部の企画調整会議承認事項への変更、規程類の改正、会誌会告、出版物の頒価、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・令和7年4月～7月会計、業務執行理事等職務執行状況、支部執行委員の異動（近畿支部）、海外出張計画、理事と本学会間の取引、社員総会で提出された意見書への対応、の各項目について報告があった。

(6) 10月定例理事会（令和7年10月28日）

- ・令和8年度（2026年度）割付予算案、令和8年度（2026年度）役員改選数、年次大会2026（奈良）予算（草案）、年次論文集のJ-STAGE公開、fib ナショナルレポート作成TGの設置、ナショナルレポート共同出版に関する覚書（案）、JCI-RILEM コラボレーション委員会の設置、特許権の更新、JIS 原案作成委員会の設置、コンクリート女性連携促進検討委員会の活動期間延長、会誌会告、資格試験申込みシステムの改修と令和7年度投資予算の流用、規程類の改正、理事と本学会間の取引、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・令和7年4月～9月会計、業務執行理事等職務執行状況、支部執行委員の異動（四国支部・北海道支部）、海外出張計画、名誉会員の推薦、コンクリート技士・主任技士研修受講者数、創立60周年記念事業、の各項目について報告があった。

(7) 12月定例理事会（令和7年12月23日）

- ・2025年度コンクリート技士・主任技士試験合格者、名誉会員、終身会員及びフェロー会員、助成金採択者、「fib コンgress 2030 準備委員会」が支出する費用の分担に関する覚書の変更、委員会の設置、JCI 規準の改正及び廃止、日本規格協会公募申請、JCMAC3、JCMAC3-U の使用許諾に関する契約書の改訂、コンクリート診断士講習及び資格研修申込みシステムの開発導入、ACI との Memorandum of Understanding (MOU) の締結、事務所賃貸借契約の更新、規程類の改正、理事と本学会間の取引（会誌原稿料）、会誌会告、出版物の頒価、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・令和7年4月～11月会計、業務執行理事等職務執行状況、年次大会収支、年次大会参加費等の改定、2025年度コンクリート技士・主任技士試験受験者数、協賛金拠出事業、の各項目について報告があった。

(8) 2月定例理事会（令和8年2月24日）

- ・2026年・2027年度役員候補者、研究専門委員会新規課題、ACT 編集業務委託2026年度の契約、学会賞受賞候補、コンクリート工学年次大会（盛岡）還元金利用計画、コンクリート工学年次大会（奈良）実行計画、上田記念財団への助成金申請、規程類の制定・改正、理事と本学会間の取引（会誌原稿料）、会誌会告、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議があった。

- ・令和7年4月～令和8年1月会計報告、業務執行理事等職務執行報告、支部執行委員の異動（近畿支部・東北支部）、理事と本学会間の取引、コンクリート診断士研修受講者数、海外出張計画、次世代構想特別委員会、の各項目について報告した。

(9) 3月定例理事会（令和8年3月26日）

- ・令和8年度事業計画、令和8年度収支予算、支部執行部体制、検査役および出納管理者、棚卸資産（出版物）の除却、終身会員の称号授与取り消し、2026年・2027年度役員候補者（追加）、規程類の改正、研修・講習申込みシステム開発に係る資産取得資金積立預金の設定、借室の一部返却（方針伺い）、年次大会参加登録システムの開発・導入、四国支部における海外招待客の招聘、会員からの要請、委員会・委員の異動、会員入退会、の各項目について決議した。
- ・令和7年4月～令和8年2月会計、業務執行理事等職務執行状況、支部執行委員の異動（北海道支部）、資格登録者の推移、コンクリート診断士講習会申込者数、次世代構想特別委員会報告に対する意見、事務局人事に関する件、の各項目について報告があった。

以上